

共済と保険

四十四年二月号目次

◇写真・全共連「厚木事務センター」ハサミ入れ式

◇グラフ・一月二〇日現在全水共チヨコ―実績

巻頭言・日本生命の一〇兆円に思う(坂井)……………(八)

交叉点

ゆとり……………水島一也

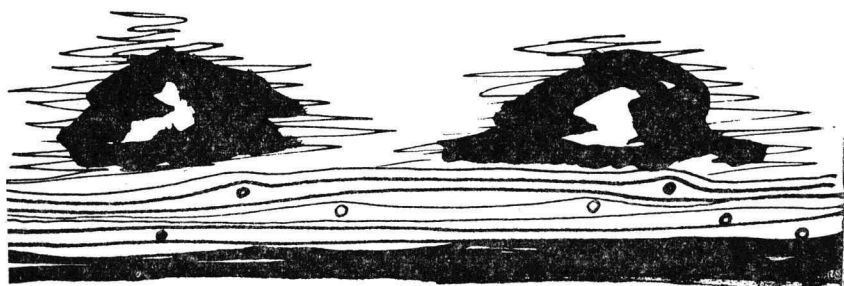
これからの共済の課題……………前田関男……………(一〇)

マネジリアル・エコノミックス…須田 暁

●保険学大会シンポジウム(下)

保険とインフレーション……………(六〇)

〔報告者〕・水島一也、越智 隆、笠原長寿の各氏



ソ連邦における保険△第十三回▽……………E・シュッテ
印南博吉訳(二七)

協同組合共済事業の展望……………高橋新太郎(三〇)

新種保険・工夫こらした生保の新種……………(四八)

落穂集⑥……………青谷和夫(四二)

——日本保険業史・「保険法制と監督行政の変遷」——

■きりぬき ■用語 ■いずみ……………(五八)

質疑応答・生保の「交通災害保障特約」……………(八〇)

望 共済・市関係交通災害共済実施状況出る(一二月現在)・
展 全共連二新種共済を開発・全共連人事移動行わる……………(五五)

編集後記……………(八〇)

表紙デザイン・峰岸聖子 目次・交叉点カット・全共連 印南博之